

「第10回国際日本語ディベート講座」 参加者募集のご案内

国立九州大学(日本・福岡県)が開講する「国際日本語ディベート講座」への参加者の募集を行います。これは例年、夏に台湾・中国・韓国・日本の学生が集まり、九州で日本語でディベート合宿を開催していたものの代替プログラムです。昨年度に続き、今年度も新型コロナ感染拡大防止の観点から、やむを得ず合宿自体は中止としましたが、オンライン集中講座を開催します。

下記の案内をよく読んでから、2021年7月9日(金)17:00迄に申込みを行ってください。

この講座は九州大学基幹教育オープン科目「九州大学ディベートプロジェクト」(担当教員:井上奈良彦)の活動対象の一つに位置づけられます。

主催:ディベート教育国際研究会、JDA日本ディベート協会九州支部

共催:九州大学言語文化研究院

後援:九州大学地球社会統合科学府(申請中)、

九州大学共創学部(申請中)

協力:QDC(九州大学ディベートクラブ)、ディベート・ブリッジ、

広島修道大学ディベートクラブ

◆**期間:2021年8月22日(日)～2021年8月29日(日)**

※ 本講座翌日8月30日(月)には特別交流プログラム開催予定(企画:神田外語大生)

※ 詳細は下記スケジュールを確認してください。

◆**ディベート論題:**「日本政府はすべての公立の中学校・高等学校における校則を全廃すべきである。是か非か。」

◆**講師:**是澤克哉(これさわかつや)先生(広島修道大学非常勤講師、日本ディベート協会理事、元イリノイ州立大学アシスタントディベートコーチ)

集中講座スケジュール

＜事前学習＞(オンデマンド講義、各30分程度)

8月中旬	講義1:ディベートとは何か? 講義2:論題の分析 講義3:各スピーチの役割
	＜課題1＞今回のディベート論題に対する肯定または否定どちらかのスピーチ(5分程度)を作成し、8/20(金)までに提出

＜オンライン講座＞(リアルタイムで実施、いずれも15:00開始～(最長18:00まで))

8/22(日)	講義4:立論と立証責任
	＜課題2＞チームで肯定・否定両方の立論を作成し、8/24(火)までに提出

8/24(火)	講義5: 論の展開 講義6: 正論と詭弁 講義7: 反論と反駁の方法
	<課題3>ミニ・ディベート
8/26(木)	講義8: フローシートのとり方 講義9: 議論の評価方法 講義10: 説得的な話し方
	<課題4>モデル/ディベートを聴き、議論を評価する
8/27(金)	チームに分かれて準備
8/28(土)	ディベート大会
8/29(日)	講評と表彰
8/30(月)	交流会(企画: 神田外語大生)※自由参加

※なお、上記スケジュールは今後一部変更の可能性もございます。

◆場所 : オンライン ※ZOOM利用予定(申込者に後日ご案内します)また、本講座中の連絡手段としてSlackを利用する予定です。

◆参加者 : 定員36名。(例年は中国・台湾・韓国・日本に住む大学生が参加していますが、もちろん上記以外の地域の言語を母語話者とする大学生の参加も歓迎します。)

◆参加費 : 3,000円(講座準備に協力してくれる人は無料になります。申込時にお申し出ください)

◆振込先 : 参加決定された方に個別にお知らせします。

◆参加条件: 日本語レベルがN2以上あれば望ましい。また、オンライン講座であるため、ある程度安定したネット環境からアクセスできること。

申込方法: 下記フォームに必要事項を記入し、**7月9日(金)17:00までに申し込んでください**。申込みフォームの最後には、「ご自身のディベート経験や参加志望動機等について日本語400字程度で作文してください。」という申込み課題があります。

日本在住大学生向け申込用URL:

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe4CkENPIc--LXVqi006abZDVidPwGIWS13n97qUScnfiUPRw/viewform?fbclid=IwAR38wadxFvG2qFmX3K12EdrXXzi0sjE1s2_hOdFiURuIYUfi_KwboTCtwTA

◆問い合わせ先: 九州大学 井上研究室 debate@flc.kyushu-u.ac.jp